

入札監理小委員会における審議の結果報告 **放射性廃棄物重要基礎技術研究調査**

経済産業省が実施する放射性廃棄物重要基礎技術研究調査については、公共サービス改革基本方針（別表）において、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 業務の内容について

【論点】

競争性確保の観点から、民間事業者の新規参入が可能となるよう、事業内容等についての情報を充実させるべきではないか。

【対応】

検討委員会の運營業務については、対象となる各委員会の開催予定回数を記載することにより、その業務量を把握しやすくした。（5頁）

2. 落札者を決定するための評価の基準について

【論点】

必須及び加点審査項目において、過度な審査項目が設定されていないか。

【対応】

事業実施体制における本業務内容に関する専門知識・ノウハウ及び類似事業の実績については、組織にのみ求めることとし、事業従事予定者の提案要求項目からは削除する等、審査項目の見直しを行った。（10～11頁、42頁）

3. 従来の実施状況に関する情報の開示について

【論点】

民間事業者が実施経費、業務量等を把握できる内容となっているか。

【対応】

各経費内容について、具体的な説明を注釈として追記した。（21頁）

過去の大学等への委託実績について、参考資料を添付した。（23頁）

4. パブリックコメントの結果と対応について

【論点】

平成 26 年 3 月 20 日から 4 月 4 日の間の意見募集の結果、1 者から 5 件の意見が寄せられた。

【対応】

意見内容を精査した結果、実施要項（案）の変更にいたる意見等はなかった。

以 上